
HE
system
PC Engine
都留照人の
実戦株式倍バイゲーム
株新聞
TSURU
HuCARD

このたびは、INTECのHuCARD、“都留照人の実戦株式倍バイゲーム„を

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前に、取り扱い方、使用上の注意等、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用してください。

なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

---

1 精密機器ですので、極端な温度・湿度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、カードを無理に折り曲げたりもしないでください。



2 端子部分に触れたり、水にぬらす等して汚さないでください。故障の原因となります。



3 シンナー、ベンジン等の揮発油でふかないでください。

4 テレビ画面からは、できるだけ離れて（2メートル程度）プレイしてください。

5 長時間プレイする場合、健康のため、1時間ごとに5～10分の小休止をとってください。



※リセット方法

ゲーム中にRUNボタンを押しながらSELECTボタンを押すと、ゲームを最初からやりなおすことができます。

HuCARDはPCエンジン専用のゲームカードです。

※品質には万全を期していますが、万一製品に当社の責任による不都合がありました場合、新しい製品とお取りかえいたします。それ以外の責任はご容赦ください。※このソフトを当社に無断で複製すること、及び賃借等に使用することを禁じます。

都留照人の
実戦株式倍バイゲーム



ごあいさつ

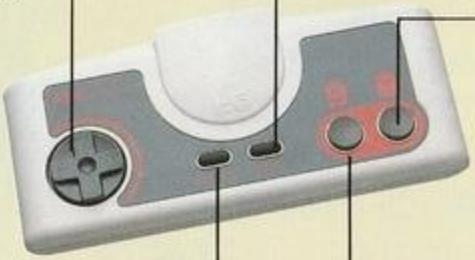
この「実戦株式倍バイゲーム」はPCエンジン初の株式シミュレーションゲームです。ゲーム中に登場する銘柄やデータはすべて本物。東京証券取引所１部上場銘柄から選び、現実のデータをもとに再現したリアリティあふれるゲームです。私が長年の経験から編み出した株式の必勝法が楽しく遊びながら身についてしまう、愉快で役に立つゲームです。

スタート方法



タイトル画面で実戦の文字が止まった後、RUNボタンを押すと都留先生のメッセージ画面になります。

コントロール方法

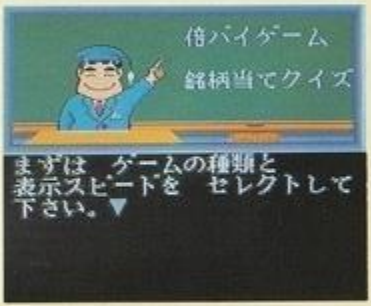


- ✣キー(方向キー)
  スピード、クラス、銘柄、売り買い、株数などを選択する時に使います。
- ランボタン(RUN)
  ゲームを開始するときに使います。
- Iボタン
  売り買い、選択を決定するボタンです。メッセージ画面で▼マークが画面上に表示されたらIボタンで次画面へ進みます。
- セレクトボタン(SELECT)
  音を消すことができます。
- IIボタン
  前画面に戻すボタンです。

リセット方法

RUNボタンとSELECTボタンを同時に押すと、
最初の画面に戻ります。

ゲームを選択



ゲームのセレクト画面です。✣ボタンの上下で都留先生のキャラクターの腕も上下します。腕を使って好きなゲームを選び、Ⅰボタンで決定します。
次にゲーム中に表示される文字スピードを、✣ボタンの上下を使って選び、Ⅰボタンで決定します。

各コースのクリアー条件

クラス	期　間	資 本 金	目標金額
平社員	10ヵ月	300万円	500万円
課　長	8ヵ月	800万円	1,500万円
部　長	6ヵ月	2,000万円	4,000万円
専　務	5ヵ月	8,000万円	2億円
社　長	4ヵ月	3億円	10億円

※データは実際の株式指標を使用。
ですから、リアル感がグッとでてきます。

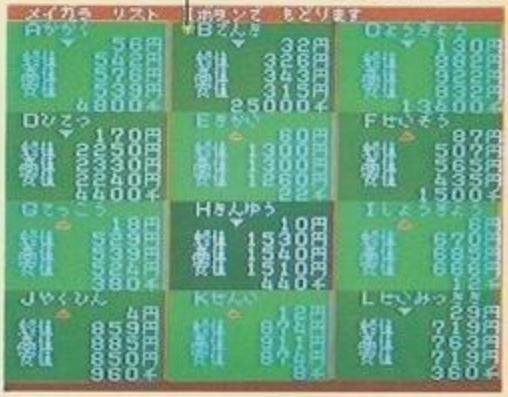


次にクラス選択画面に変わります。クラスは平社員から社長クラスまで５種類。✣ボタンの上下を使って▶マークを合わせ、平社員から部長までは自由に選べます。ただし、専務と社長クラスはパスワード(暗証番号)が必要です。

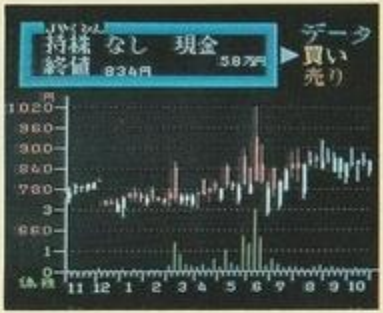


クラスを選びゲームをはじめると、アシスタントが資本金額と目標金額、期間を表示します。
▼マークが画面上に表示されたらⅠボタンで次画面に進みます。

※印は持ち株です。

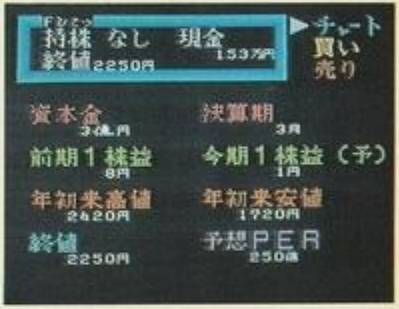


次にピックアップされた12銘柄が画面上に表示されます。✣ボタンの上下左右で買いたい株を選択し、Ⅰボタンで決定します。
※各銘柄名は伏せてありますが、クリアーした後表示されます。



決定のⅠボタンを押すと選択した会社のチャート図が表れます。画面上左側にその会社の持ち株の有無、所持金額、株の終値を表示。右側には会社のデータ、買い、売りの各コマンドがあります。✣ボタンの上下で選び、Ⅰボタンで決定します。(Ⅱボタンを押すと銘柄画面に戻ります。)

データを選択すると、データ画面になります。▶をチャートに合わせ、Ⅰボタンを押すとチャート画面に戻れます。(Ⅱボタンでもチャート画面に戻れます。)



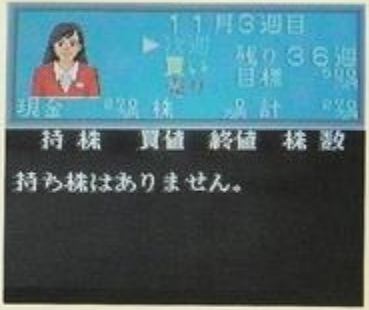


売り買いを選択すると、アシスタント画面になり、株数を聞いてきます。✣ボタンの左右で桁、上下で株数を選び、Ⅰボタンで決定します。Ⅱボタンでキャンセルすることができます。
売りの時、複数の会社の持ち株がある場合は✣ボタンの上下で選択し、Ⅰボタンは決定。Ⅱボタンはキャンセルです。



株数を決めると、アシスタントが確認してきます。✣ボタンの左右で「はい」か「いいえ」を選び、Ⅰボタンで決定します。決定するとアシスタントが注文してくれます。▶マークが表示されたらⅠボタンを押し次に進みます。

月と週、残りの週、目標金額、合計金額などが表示された画面が現われます。週を進めないと株価は動きません。次週、買い、売りそれぞれの目的に合わせて✣ボタンの上下を使いⅠボタンで決定します。





週を進めた時、株価が上がるとアシスタントが微笑み、下がると悲しい顔になります。以上を繰り返しゲームを進めます。株は水もの。途中で思わぬ暴落が起きたり、波瀾万丈のドラマが展開します。売買に悩んだらジックリ選択してから、再開してください。社長クラスへの道はなかなか遠いのです。



ゲームを進めていくと、ところどころにアドバイスの格言が現われる。この格言はゲームを続けていくうえでの指標となるほか、実際の株式投資にも役立ちます。

期間内にみごと目標金額に達成すると、楽しい音楽と文字で達成を祝福してくれます。Ⅰボタンで次画面へ進んでください。銘柄リストの会社名と銘柄コードが出力されます。





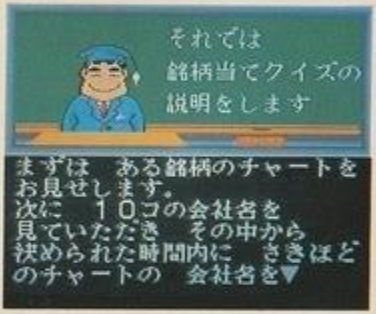
各クラスをクリアーすると都留先生のメッセージを表示。部長クラスをクリアーすると専務クラスへのパスワードを、専務クラスをクリアーすると社長クラスへ進むためのパスワードを教えてくれます。社長クラスをクリアーすると都留先生のメッセージがあり、晴れて卒業です。
リセットで再びゲームが始められます。

銘柄当てクイズ



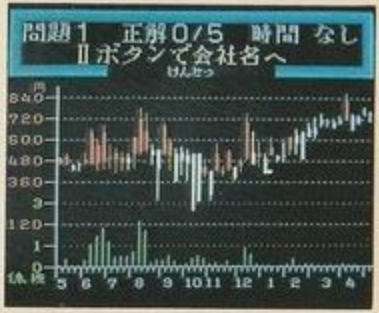
銘柄当てクイズを選択するとクイズの説明画面になります。このクイズは、チャート図を見て銘柄の会社名を当てるゲームです。
このクイズではクラス選択はできません。
▼マークが表示されたら、Ⅰボタンで次画面に進みます。

次にクイズの条件を表示します。上からクラス、業種別の有無、時間制限の有無、規定正解数となっています。
▼マークが表示されたら、Ⅰボタンを押すとクイズが開始されます。



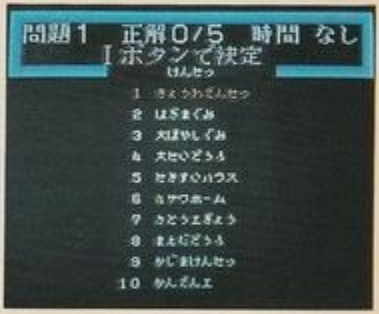


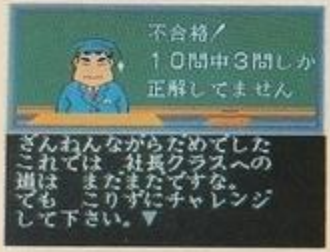
クイズが開始されると、右の画面のようになります。Ⅰボタンを押すと次画面に進みます。



ある銘柄のチャートが表示されます。このチャートを見て会社名を当てください。Ⅱボタンを押すと会社名を表示した画面に切り変わります。

会社名表示画面では✣ボタンの上下で会社名を選択し、Ⅰボタンで決定します。時間制限のあるときは「なし」と表示されているところにタイムカウントが入ります。もう一度チャート画面を見たい時は、Ⅱボタンを押すと切り変わります。





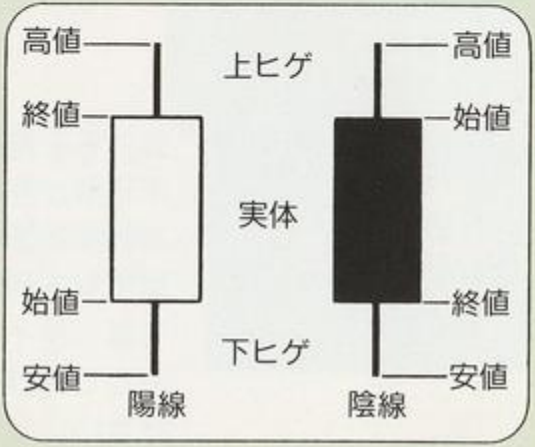
会社名を選択し、Ⅰボタンを押すと正解または不正解が表示されます。不正解の時、Ⅰボタンを押すと正しい会社名が見れます。もう一度Ⅰボタンを押すと次の問題へ進めます。以上を繰り返しクイズを進めます。社長クラスをクリアーして再びゲームを始める時はリセットしてください。

チャートがわかれば鬼に金棒

チャートとは海図とか、水路図という意味で、アメリカで株価の足取りを記録したグラフをこう呼んでいました。それが昭和30年代後半から日本でも使われるようになりました。チャートは、価格の足取りを図形化し、現在の価格やトレンド（傾向）を認識し、先行きの方向を読み取ろうとするものですが、究極の目的は売買のタイミングを判断することです。現在使われているチャートは、１週ごとの株価の推移を表わしたローソク足（週足という）を並べて作られたケイ線と、棒グラフで表わした出来高から構成されています。

ローソク足（週足）

ローソク足は高値、安値、始値、終値を表わすことができる大変便利なものです。始値、終値を表わす太い部分を実体、高値、安値の範囲を示す部分をヒゲといいます。なお本ゲームでは、一般のチャートでは陽線は白ですがピンクで、黒い陰線は白で表現しています。



株価を予測するケイ線

陽　線　始値より終値が高い(株価が上昇した)場合のローソク足



下カゲ線
終値が高値と同じ。上げの勢いが強く、この先まだ上がり続けそうです。



丸坊主
終値が高値で、始値が安値。上げの勢いが強く、大幅下落の後なら反転しそう。



上カゲ線
始値が安値と同じ。上げの勢いが落ちる。大きく上がった後なら反落に注意が必要。

陰　線　始値より終値が低い(株価が下落した)場合のローソクの足



下カゲ線
始値が高値と同じ。大幅に下がった後に出れば、反騰する可能性があります。



丸坊主
終値が高値で、始値が安値。下落する勢いが強い。大幅上昇の後なら反転しそう。



上カゲ線
始値が安値と同じ。下げの勢いが強く、まだ続けて下がりそうです。

寄引同事線　始値と安値が同じ場合のローソクの足



トンボ
どちらかといえば、下がるほうに勢いがあり、下落の後に出れば、転換の可能性が強い。

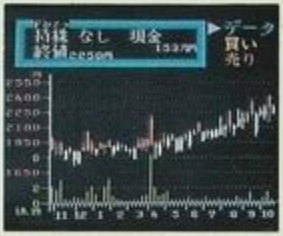


十字線
上昇のあとなら転換の弱い可能性があり、下落の後なら反転する可能性が強い。

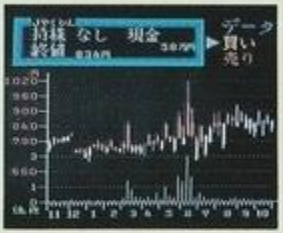


トウバ
上がりにくい状態。また上昇の後で出れば、弱いが反落する可能性もある。

株価パターンで先を読む



上昇 上昇のトレンドですが、反落する時期もあり、売買するタイミングによって必ずしも利益が出るとは限りません。



下降 下降のトレンドですが、売買のタイミングを上手に選んでいけば、かなりの利益を出すこともできるはずです。

知って損はない傾向線の見方

先行きを読む判断の基準にするためにチャートに補助線を引く方法です。まず、チャート上の安値のピークと、高値のピークをそれぞれ結んだ線を引き、ケイ線全体がこの中に入るようにします。これでその銘柄の大きなトレンドがわかります。流れの中の株価の動きの法則性を読み取れば、さらに正確な読みが期待できます。株価に影響を与える要素は数多くありますが、情報を多く集め余計な事を考えるより、チャートの分析だけで売買した方が、確実だといわれています。



都留照人のプロフィール

早稲田大学法学部卒業。株の大手専門紙に就職。16年間証券ジャーナリストとして活躍。1、2部上場企場の1000社以上を徹底取材し、それぞれの業界に精通している株の達人。昭和58年に週刊宝石の株式欄“株はロマンだ”を連載。「ロマンのある会社と人こそ、買い!」というユニークな株式予想で話題と人気を集める。
今回のゲーム化は、圧倒的な面白さで証券業界も注目している。

INTEC

●故障等のお問い合わせは、お買い求めのお店、もしくは下記まで
インテック エンジンデスク ☎03-378-2680
●本商品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。